

# 事務事業チェックシート

事務事業No  
**9318**

事業名  
**新図書館整備・開設準備事業**

[事業基本情報]

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	1	生涯学習の推進
取組方針	2	生涯学習の場の整備・充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	社会教育費		
	目	図書館費		
	大事業	図書館事業		
中事業	新図書館整備・開設準備事業			

事業種別	継続		関連個別計画	第2次教育振興基本計画、第3次生涯学習基本計画		
事業年度	平成30年度	～	平成31年度	担当課・担当課長・Tel	読書活動推進課	井上豊英 435-1165
事業実施の根拠法令	図書館法		関連課			

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	新市民図書館を設置することで、多様化する市民ニーズに対応した図書館サービスを提供し、市民の読書活動推進を図る。		新市民図書館の有効面積を現行の約1.5倍とし、蔵書能力を現行の45万冊から60万冊に増やすとともに、閲覧席を現行の5倍の約1,000席設置する。また、屋上庭園やカフェ等の設置により居心地のいい快適な図書館を設置する。 運営面では、指定管理者による運営を行い、開館時間を現行の約1.5倍に延長する一方で効率的に業務を遂行し、民間の創意工夫による魅力的な図書館運営を行う。			
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	
		平成31年度の開館に向けて、新図書館の建設工事を進め、書架等の設置、ICT技術の活用、図書館移転作業などの開館準備を行う。	新図書館の建設工事を進め、書架の設置、図書館移転作業などの開館準備を行い、指定管理者と委託契約し開館する。			

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	0	0	932,197	932,193	1,814,298	1,784,363	0	0	0	0	
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	94.6%	91.4%	△100%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	0	0	40,520	40,520	37,774	40,351	0	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	7,333	0	0	0	0
	小計	0	0	40,520	40,520	37,774	47,684	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	150,000	150,000	172,235	171,155	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	699,400	774,800	1,334,100	1,347,700	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	3,028	2,516	0	0	0	0	
一般財源(税等)	0	0	82,797	7,393	304,935	262,992	0	0	0	0	
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.00	5.07	5.07	4.69	5.01	0.00	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.17	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	市街地再開発事業権利変換計画負担金1,084,848千円、整備工事請負費356,724千円、業務委託料115,692千円										

## 3 目標及び実績

指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	開館時間	時間	0	1,095			
		実績値	0	1,248			
		達成度(%)	%	%	114%	%	%
	来館者数	千人	0	250			
		実績値	0	16			
		達成度(%)	%	%	6%	%	%
蔵書数	千冊	0	506				
	実績値	0	510				
	達成度(%)	%	%	101%	%	%	
成果指標	市民一人当たり資料貸出数	冊	0	9			
		実績値	0	1.5			
		達成度(%)	%	%	17%	%	%
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	○ 市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小				
	廃止	○			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>南海和歌山市駅前に開館する新市民図書館は、子育て世代のためのイベント、学生の学習スペース、市民の交流や憩いの場、高齢者の趣味や生涯学習の情報提供など、幅広い市民が多様な目的に活用でき、まちなかの活性化にも寄与することを目指す。</p> <p>平成31年度中のグランドオープンを予定していたが、2階エントランスのみの一部オープン（令和元年12月19日～）となったため、成果目標の達成は難しかった。</p>
見直し・改善内容	平成31年度で事業が終了。令和2年度からは、図書館管理運営事業となる。